

国民民主 こくみんみんしゅ
Press
KOKUMIN MINSHU PRESS
 国民民主党 国民民主プレス 編集部
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3Nagatacho GRID 4F
 TEL : 03-3593-6229 MAIL : info@new-kokumin.jp H P : new-kokumin.jp

号外
 2023年3月

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

国会事務所	日立事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 406 号室 TEL : 03-3508-7231 FAX : 03-3508-3231	〒317-0071 茨城県日立市鹿島町 1-11-13 TEL : 0294-21-5522 FAX : 0294-21-3014

公式サイト <https://asanosatoshi.com/>




東海村長
山田修

衆議院議員
浅野さとし

2023年新春特別企画として、本年も山田修 東海村長との特別対談を実施させていただきました。対談では、新型コロナウイルス感染症の対策、物価高騰対策、子ども・子育て世代への支援等に取り組んだ2022年を振り返り、今後のまちづくりの展望についての思いを語っていただきました。

2022年の振り返り

住みこち良い街として高評価

浅野 昨年も国内外では様々な出来事や政界の動きがありましたが、一年を通じて、山田村長の印象に残っている出来事や、特に注力した施策、手応えのあった取り組み等があればご紹介いただけますか。

山田 印象に残っている出来事は、中学生の活躍です。弓道の全国大会で、東海中女子が優勝、東海南中男子が5位入賞と技能優秀賞を獲得しました。全国大会に茨城県代表として男女揃って出場するだけでも素晴らしいのに、全国優勝という快挙です。また、技能優秀賞は、一番美しい射形のチームに与えられる賞で、これも全国一

と言えます。まさに、コロナ禍で、何となく元気がなかった村民に明るい話題を届けてくれました。村内各所に、横断幕や懸垂幕を掲げ、村民の皆様をはじめ来村される方へもアピールしたところです。

特に注力した施策として、本村は、民間調査の「住みこちランキング」で県内2位、北関東でも2位と高評価を受けていますが、更に転入者を確保するため、今年度から新たな助成制度を導入しました。主に若い世代の方々をターゲットとして、住宅取得や賃貸経費の一部を補助するものです。

今後とも、選ばれるまちをめざして、ニーズを見極めながら、更なる転入促進を図りたいと考えています。

また、脱炭素化に向けての取組みの一つとして、省エネという視点で、住宅の高断熱窓設置を促進する助成制度を始めました。とても評判が良く、当初予算の枠が不足する見込みとなり、9月議会で増額補正の対応



をしたところですが。今後とも、CO₂削減に向けた取り組みを積極的に展開してまいりたいと考えています。

浅野 私にとっても東海中・東海南中の活躍は大変うれしいニュースでした。生徒たちが更に技術を磨き、来年以降も活躍してほしいと思います。また、近年では「ウェルビーイング」という言葉が注目されています。これは肉体的、精神的、社会的に満たされた状態のことをさす言葉だそうですが、家賃補助や断熱窓の導入支援は単純な社会的扶助や省エネ政策ではなく、村民のウェルビーイング向上のためにも意味ある政策だと思っていました。今後の更なる普及拡大を期待いたします。

新型コロナ対策について

引続き、ワクチン接種勧奨に努める

浅野 コロナ禍は4年目に入りました。住民へのワクチン接種も一定程度進み、県内環境としてもコロナ予防と感染時対策が定着している状態だと言えそうですが、今後に向けてどのような課題意識を持たれていますか。

また、コロナ禍では大人だけでなく子どもたちも我慢を続けて来ています。学校行事の延期・中止などで友達と接する機会が減ったという声も聞きますが、コロナ禍でも子どもたちがのびのびと成長するために、東海村として行なっている事や考えている事があれば教えてください。

山田 村民の皆さんには、感染防止対策の励行に努めていただいておりますが、継続していくことが大事だと考えています。一方で、これまでの経験値を踏まえながら、「できることはやる」「できるように工夫する」といった姿勢で社会経済活動は維持してまいりたいと考えております。また、ワクチン接種についても、一定の効果は期待されていますので、引続き、接種勧奨に努めてまいりたいと考えています。

子どもたちがのびのびと成長するために行なっていること、考えていることで、特別な取組みはありませんが、やはり、学校行事は大切だと考えており、各学校とも、現場の先生方が工夫しながら、実施できるよう取り組んでいます。体育祭や修学旅行など、思い出に残る活動が、しっかりとできたのではないかと感じています。

浅野 今年はコロナ禍が国内で初確認されて4年目を迎えます。今年の国会では、コロナ感染症法上の分類見直しや、それに伴うワクチン・検査薬・治療薬の有償化の議論が行われる可能性があり、私自身大変注目しています。またこの様な中でも、子どもたちには友達との何気ない会話を楽しんだり、運動会や宿泊学習など一度しかない貴重な経験を重ねられるよう村長のご尽力をお願いしたいところです。

物価高騰対策について

村民生活への影響を見極め 必要な支援策を考える

浅野 昨年来、資源価格や物価が急上昇しています。4月以降は電気料金の値上げも予定されており、現在は多難の時代と言えそうですが、東海村としてどのような対策や支援策が必要とお考えですか。

山田 本村独自の取組みとしましては、18歳以下の子どもたちを対象とした給付事業や農業者への支援、福祉施設等への支援を行なってまいりましたが、今後の村民生活への影響をしっかりと見極めながら、必要な支援策を考えてまいりたいと思います。

しかしながら、物価高騰対策は、国民全体にわたる課題ですので、国において、議論を重ねながら、効果的な対策を考えていただきたいと思っています。

浅野 承知しました。国でも現在ガソリン価格抑制策や電気料金負担軽減策などを行っていますが、いずれも対症療法でしかありません。根本原因を解消できるよう今年の国会ではより幅広い視野で取り組んでいきたいと思っています。

子ども・子育て世代への支援について

ハード・ソフト両面での更なる充実強化 教育環境の整備が重要

浅野 東海村では、以前から子育て支援策の充実に取組まれています。例えば、兵庫県明石市の「5つの無料化」政策※などの例もあります。山田村長は、今後の東海村の子ども・子育て支援策はどうあるべきだとお考えでしょうか。

※兵庫県明石市HP参照

<https://www.city.akashi.lg.jp/shise/koho/citysales/kosodate/index.html>



山田 明石市の政策は、私も存じ上げておりますが、泉市長の強力なリーダーシップにより、大胆な政策が次々と実施され成果を上げていると思います。医療費の無料化は、本村でも行なっているところですが、他の施策についても、研究してまいりたいと考えています。

経済的な支援は、子育て世帯からのニーズは高いところですが、今般、国において、「出産・子育て応援交付金」制度が創設されたところでもあり、状況を見極めながら考えてまいります。

一方で、子育て環境を整えていくという点では、ハード・ソフトの両面で、更なる充実強化を図っていかねばならないと考えているところです。就学前の保育所、幼稚園等の環境整備や学童クラブの充実なども欠かせない施策であると思います。更には、学校教育の充実も、保護者の方々の関心事でありますので、各ライフステージに合わせた施策の充実に努めてまいりたいと考えております。

浅野 明石市の場合、子育て世代に対する手厚い支援や消費傾向が強い世代を中心とした人口増加につながり、商店街が活性化して税収増につながり、更なる福祉充実につながっていくという好循環が生まれているそうです。ぜひ、東海村においても、その様な好循環の実現に向けて様々な取組みの推進を期待しています。

「選ばれるまち」について

新しいシティプロモーションに取り組む

浅野 東海村は、これまで「選ばれるまち」を標ぼうし、移住定住施策などにも積極的に取り組んでいます。少子化による人口減少や高齢化の進展への対応を含め、「選ばれるまち」の推進に関して、今後の展開を伺います。



山田 本村の年間出生数は、ここ数年300人を割り込んでおり、少子化の進展は現実味を帯びています。やはり、まちの活性化には、人口規模を維持していくことが必要ですので、転入者を確保するための施策は継続的に行っていく必要があります。

「選ばれるまち」を実現するためには、村外向けだけでなく、今住んでいる方々へのアプローチも欠かせないと考えており、今後は、新たなシティプロモーションにも取り組んでまいります。これは、シビックプライドの醸成といったイメージですが、村民の皆さんに、本村の良さを再認識していただき、みんなで村を盛り上げていければと考えています。

浅野 2年ほど前でしょうか。東海村では以前もプロモーションのためのパンフレットやメディア発信を積極的に行ない、力を入れていたと記憶しています。ぜひ今後も地域の活性化につながる幅広い情報発信に期待いたします。

2023年の見通し

丁寧に、時には大胆に チャレンジしていく

浅野 最後に、2023年の東海村の展望や、山田村長ご自身の来年の抱負についてお聞かせください。



山田 2023年は、コロナ禍から脱却して、停滞していたまちづくりが再スタートできるようになればと願っているところ です。

街並みは、東海病院周辺に新たな商業施設がオープンし、隣接地の神楽沢近隣公園も整備が進み、市街地形成に一段と弾みがつくものと期待しています。また、国道245号線の拡幅工事も完了し、村内区間がほぼ4車線化されますので、交通渋滞の緩和や地域の活性化に結び付けてまいりたいと考えています。

私自身は、原子力政策を含め、村政運営全般にわた

り、丁寧に、そして時には、大胆に様々な施策にチャレンジしていく覚悟でありますので、浅野代議士にも、ぜひ、ご支援ご協力を賜りたいと願っているところ です。


浅野 もちろんです。東海村に住む方々が安心して社会活動を本格展開できる環境整備にむけて、感染症対策を更に推進していきたいと思ひますし、県北地域経済の次なる発展にむけて、インフラ整備や産業基盤強化にも一緒に汗をかいていきたいと思ひますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

浅野さとし

プロフィール

《略 歴》

- 1982年9月生まれ
- 2005年3月 青山学院大学理工学部卒
- 2007年3月 青山学院大学大学院
理工学部研究科修了(理学修士)
- 2007年4月 株式会社日立製作所 日立研究所入社
- 2013年8月 日立製作所労働組合研究所支部執行委員
- 2015年9月 衆議院議員大畠章宏秘書
- 2017年10月 衆議院議員初当選(第48回衆議院選挙)
- 2021年10月 衆議院議員2期目当選(第49回衆議院選挙)



📡 各種SNSで 📡

浅野さとしの最新情報発信中!!

〈LINE〉



〈YouTube〉



地域の情報や話題のニュースについてわかりやすく解説する「浅野さとし公式チャンネル」はコチラから!

要チェック!!

Facebook・Instagramもチェック!

<h3>日立事務所</h3> <p>〒317-0071 茨城県日立市鹿島町 1-11-13 友愛ビル 1階 TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014 Mail: asano@asano-office.net</p>	<div style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 10px; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">ご意見・ご要望</div>	<h3>国会事務所</h3> <p>〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 406号室 TEL 03-3508-7231 FAX 03-3508-3231 Mail: g17398@shugiin.go.jp</p>
--	---	---